

1. 科目名 (単位数)	日本語教育概論 (2単位)	3. 科目番号	EJJP1151
2. 授業担当教員	佐藤 怜奈		
4. 授業形態	講義・演習・討論・発表	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	日本語教育について考えるコースとして、日本語教育の情勢、教育内容、教授法などをさまざまな面から概観した上で、日本語教育における教師の役割や仕事について考える。さらに、第二言語として日本語を教えるという、日本語教育に積極的に関わろうとする多くの学習者の一助にしたい。発表については、各自がアサイメントでまとめた内容を発表し、それについての討論を実施していく。		
8. 学習目標	1) 日本語教育の情勢を理解する。 2) 日本語教育の概観を理解する。 3) 日本語教育における教師の役割を理解する。 4) 日本語教育における教師の仕事を理解する。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート 課題	【課題発表】 「授業内容」を考える (どこで/誰に/何を/どのような目的で/どのように/教えるのか) 【期末課題レポート】 第12回で発表した「授業内容」の改善 (どういった意図で変更を加えたかについても記述)		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】高見澤孟監修『新・はじめての日本語教育1』アスク出版、2016。 また、授業内で適宜プリントを配布する。 【参考書】高見澤孟監修『新・はじめての日本語教育2』アスク出版、2016		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語教育の情勢を理解し、説明できるか。 2. 日本語教育において教師の仕事について理解できたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度や日常の受講態度、課題や発表、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加・受講態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 課題レポート 総合点の40% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生への メッセージ	授業には積極的な姿勢で取り組むこと。課題は提出して終わりではなく、フィードバックを通じてより良いものを作り上げるよう努めること。また、授業に際して以下のルールを順守すること。 ・授業中の私語、飲食、携帯電話の使用は禁止。 ・質問や意見等はなるべく授業中に解決するよう心掛ける。		
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、日本語教育とは	事前学習	日本語教育について簡単に調べておく。
		事後学習	事前学習と講義で違った部分を整理する。
第2回	日本語教師に求められる条件	事前学習	日本語教師像について簡単に調べておく。
		事後学習	事前学習と講義で違った部分を整理する。
第3回	世界の日本語教育事情	事前学習	国際交流基金のHPを見ておく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第4回	言語としての日本語	事前学習	pp. 8~22 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第5回	日本語の文法	事前学習	pp. 60~61 及び 78~84 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第6回	日本語の音声	事前学習	pp. 24~36 及び 40~44 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第7回	日本語の文字・表記	事前学習	pp. 147~155 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第8回	社会言語学	事前学習	pp. 192~203 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第9回	教授法①	事前学習	プリント (事前配布) を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第10回	教授法②、コースデザイン	事前学習	プリント (事前配布) を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第11回	シラバス・カリキュラム、教材を知る	事前学習	プリント (事前配布) を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理し、教材の特徴を把握する。
第12回	課題: 「授業内容」を考えて発表・フィードバック	事前学習	「授業内容」について考え提出する。また、発表準備を行う。
		事後学習	「授業内容」の見直しを行う。
第13回	日本語教育と心理学	事前学習	pp. 232~250 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。

第14回	多文化共生社会における日本語教育	事前学習	「やさしい日本語」について調べておく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第15回	改善した「授業内容」(第12回参照)について各自改善案を解説(発表)・フィードバック	事前学習	改善した「授業内容」についてレポートを提出する。また、解説の準備を行う。
		事後学習	講義内容全体を見直し、自分なりに整理する。